

平成 25 年度 事務事業評価シート 新規 継続 変更

一般ソフト事業 施設等維持管理 行政事務

事務事業名	国民健康保険特定健診事業	予算事業名		担当課	町民生活課				
会計名称	国民健康保険特別会計	予算科目	8 款 1 項 1 目	所属長名	森 裕子				
総合計画での位置づけ	すべての町民が健康やかに暮らせるまちをつくる			担当責任者名(記入者)	阿部 哲也				
事業の性格	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 法定事務		法令根拠等	高齢者の医療の確保に関する法律					
事業の対象	国民健康保険加入の40歳以上74歳以下の方		実施期間	【開始年度】	平成 20 年度				
				【終了年度】	平成 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし				
事業の目的	特定健診の受診及び特定保健指導により生活習慣病を予防する		事業の内容	特定健康診査及び特定保健指導					
改善策の具体的な取り組み(当初)			改善策の具体的な取り組み(二次評価後)	健康福祉課保健師と連絡を密に行い、対象者へ勧奨し受診率をあげる					
事業費及び財源内訳 (千円)									
項目		24 年度決算	25 年度予算	9月末の執行状況	25 年度決算				
事業費	直接事業費	4,908	4,334		4,334				
	人件費	145	141		141				
	合計	5,053	4,475		4,475				
財源内訳	国庫支出金	1,440	1,470		1,470				
	県支出金	1,440	1,441		1,441				
	地方債								
	その他								
一般財源	2,173	1,564		1,564					
事務量	① 人工数	0.02	0.02		0.02				
	② 人件費単価	7,289	7,073		7,073				
	③ 補助事業人件費								
	人件費(①×②-③)	145.78	141.46		141.46				
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)		26 年度	27 年度	28 年度	29 年度				
		4,500	4,500	4,500	5,000				
		30 年度	5年間の合計						
		5,000	23,500						
成果指標	特定健診受診率	区分年度		24 年度	25 年度				
指標設定の考え方	特定健診受診率70%を目指し、平成29年度受診率71%の達成へ向かう	実績	70.8%	63.8%					
		目標	66.0%	70.0%	70.0%				
今年度の課題への対応状況(途中経過)		国保担当課だけではできない事業なので、健康福祉課と協同している							
事業の一次評価	自己評価(担当者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5	合計点が 14~15:A 10~13:B 8~9:C 5~7:D 3~4:E	A	自己の課題認識	一斉検診の年以外の年でも健診率が確保できるように、健康福祉課と協同して対策を練り事業を行う
			町民ニーズへの対応	5 4 3 2 1	5				
			町の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5				
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1	5				
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5				
			施策への貢献度	5 4 3 2 1	5				
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5	合計点が 14~15:A 10~13:B 8~9:C 5~7:D 3~4:E	A			
		コスト効率	5 4 3 2 1	4					
		受益者負担の適正	5 4 3 2 1	5					
		妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1			5		
			町民ニーズへの対応	5 4 3 2 1			5		
			町の関与の妥当性	5 4 3 2 1			5		
有効性	事業の効果	5 4 3 2 1	5	合計点が 14~15:A 10~13:B 8~9:C 5~7:D 3~4:E	A				
	成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5						
	施策への貢献度	5 4 3 2 1	5						
	手段の最適性	手段の最適性	5 4 3 2 1			5	合計点が 14~15:A 10~13:B 8~9:C 5~7:D 3~4:E	A	
		コスト効率	5 4 3 2 1			5			
		受益者負担の適正	5 4 3 2 1			5			

事務事業名	国民健康保険特定健診事業	予算事業名		担当課	町民生活課
会計名称	国民健康保険特別会計	予算科目	8 款 1 項 1 目	所属長名	森 裕子
総合計画での位置づけ	すべての町民が健やかに暮らせるまちをつくる			担当責任者名（記入者）	阿部 哲也
				電話番号（内線）	
事業の性格	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 法定事務		法令根拠等	高齢者の医療の確保に関する法律	
事業の対象	国民健康保険加入の40歳以上74歳以下の方		実施期間	【開始年度】	平成 20 年度
				【終了年度】	平成 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
事業の目的	特定健診の受診及び特定保健指導により生活習慣病を予防する		事業の内容	特定健康診査及び特定保健指導	
改善策の具体的な取り組み（当初）			改善策の具体的な取り組み（二次評価後）	健康福祉課保健師と連絡を密に行い、対象者へ勧奨し受診率をあげる	

（担当責任者） 自己評価	妥当性	目的の妥当性	5	A	A	5	目的の妥当性	妥当性	一次評価	
		町民ニーズへの対応	5				5			町民ニーズへの対応
		町の関与の妥当性	5				5			町の関与の妥当性
	有効性	事業の効果	5	A		5	事業の効果	有効性		
		成果向上の可能性	5				5			成果向上の可能性
		施策への貢献度	5				5			施策への貢献度
	効率性	手段の最適性	5	A		5	手段の最適性	効率性		
			コスト効率							4
		受益者負担の適正	5			5	5			受益者負担の適正
			5							
課題認識	一斉検診の年以外の年でも健診率が確保できるように、健康福祉課と協同して対策を練り事業を行う				健康福祉課との連携により、住民の健康に対する意識を改革し、医療費の削減に繋がるよう今後も努力していく。					
自己評価は、担当者が主に事業推進を効率的効果的に進めたかどうかを評価したもの。					一次評価は、担当者の自己評価を踏まえて施策の推進を念頭に置き、所属長が評価したもの。					

施策を踏まえた判断	二次評価（所属長）	<input type="checkbox"/> 一次評価結果より以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/> 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/> 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/> 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。	
		<input type="checkbox"/> 町民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/> 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/> 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	行政評価委員会で評価する。 答申期限： 月 日

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容 【 評価 A : 計画どおり事務事業を進めることが適当である。 】 当事業は「町おこし」の施策として考えるべきレベルであり、全国どころか世界的にも稀にみるほどの事業である。内容もその後のフォローアップも充実したこの健診を広くアピールし、受診者を増やす工夫をされたい。 なお、未受診者については分析を行い、ターゲットを定めて広報戦略をたてていただきたい。町の魅力として人口増に結びつくことを期待する。
------------	------	--

経営者会議の最終判断	事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する。 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する。 <input type="checkbox"/> 右記の点を見直しの上、継続する。 <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する。 <input type="checkbox"/> 事業の休止、廃止を検討する。	コメント欄